

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年11月15日

計画の名称	安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	豊橋市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 合流式下水道の改善や老朽化施設の適切な改築更新により、下水道施設の質的向上と機能の維持を図る。 施設の耐震対策を適切に実施することにより、災害に強い施設を目指す。 施設の適切な改築更新により、下水道施設の質的向上と機能の維持を図る。 施設の耐震化対策を適切に実施することにより、浸水災害に強い施設を目指す。 施設の耐水化対策を適切に実施することにより、水害に強い施設を目指す。 老朽化した雨水ポンプ場を建て替えることにより、浸水対策と災害に強い施設を目指す。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	22,685	A	22,685	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	合流式下水道改善率を41.7%（R3当初）から100.0%（R5末）に増加 合流式下水道で整備された区域のうち、改善された区域の面積の割合 合流式下水道改善率（%）＝（合流式下水道の改善された区域面積（ha））／（合流式下水道で整備された区域面積（ha））	42%	100%	100%
2	総合地震対策計画における主要な管渠の耐震化率を0.0%（R3当初）から100.0%（R7末）に増加 総合地震対策計画における主要な管渠の耐震化率の向上 主要な管渠の耐震化率（%）＝（耐震整備実施管渠延長（m））／（耐震整備が必要な管渠総延長（m））	0%	58%	100%
3	下水道ストックマネジメント計画における管渠の健全率を65.0%（R3当初）から73.7%（R7末）に増加 下水道ストックマネジメント計画における主要な管渠の健全率の向上 主要な管渠の健全率（%）＝（健全な管渠延長及び改修管渠延長（m））／（調査管渠延長（m））	65%	69%	74%
4	巨大地震時における処理場の耐震化率を26.0%（R3当初）から56.0%（R7末）に増加 巨大地震時における処理場の耐震化率の向上 処理場の耐震化率（%）＝（耐震整備実施施設数（施設））／（耐震整備が必要な総施設数（施設））	26%	32%	56%
5	巨大地震時におけるポンプ場の耐震化率を57.9%（R3当初）から68.4%（R7末）に増加 巨大地震時におけるポンプ場の耐震化率の向上 ポンプ場の耐震化率（%）＝（耐震整備実施施設数（施設））／（耐震整備が必要な総施設数（施設））	58%	65%	68%
6	処理場の改築・更新を進め、老朽化対策率を0.0%（R3当初）から66.0%（R7末）に増加 5箇年計画で定めた処理場の老朽化対策率の向上 処理場の改築・更新率（%）＝（改築・更新済施設数（施設））／（改築・更新が必要な総施設数（施設））	0%	0%	66%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
7	ポンプ場の改築・更新を進め、老朽化対策率を0.0%（R3当初）から100.0%（R7末）に増加 5箇年計画で定めたポンプ場の老朽化対策率の向上 ポンプ場の改築・更新率（%）＝（改築・更新済施設数（施設））／（改築・更新が必要な総施設数（施設））	0%	0%	100%
8	中高頻度で発生する浸水時における処理場の耐水化率を0.0%（R3当初）から29.0%（R7末）に増加 耐水化計画で定めた処理場の耐水化率の向上 処理場の耐水化率（%）＝（耐水化済施設数（施設））／（耐水化が必要な総施設数（施設））	0%	0%	29%
9	中高頻度で発生する浸水時におけるポンプ場の耐水化率を0.0%（R3当初）から33.0%（R7末）に増加 耐水化計画で定めたポンプ場の耐水化率の向上 ポンプ場の耐水化率（%）＝（耐水化済施設数（施設））／（耐水化が必要な総施設数（施設））	0%	0%	33%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="checkbox"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="checkbox"/>
・豊橋市地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A07-003～A07-011																

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R03	R04	R05	R06	R07					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠 (汚水)	新設	豊川流域関連処理区 (処理区再編)	多米・牛川汚水幹線 L=470m、多米、吾妻・東田地区 L=368m	豊橋市	■	■				440		—		
			合流改善																		
	A07-002	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠 (合流)	新設	中島・野田処理区 (水質保全)	貯留施設設置	豊橋市	■	■	■				660		—	
			合流改善																		
下水道事業	A07-003	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ場	改築	鍵田ポンプ場 (合流改善)	工事	豊橋市		■	■				110		—	
			合流改善																		
												小計						1,210			
水道・下水道事業	A07-004	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠 (合流)	改築	管渠等 (汚水・合流) (地震対策)	設計、工事 (管更生、可とう化、マンホール浮上防止、マンホール耐震補強)	豊橋市	■	■	■	■	■		2,232		—	
			総合地震																		
											小計							2,232			

A 基幹事業																							
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況				
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2	（事業箇所）	（延長・面積等）		R03	R04	R05	R06	R07							
一体的に実施することにより期待される効果																							
備考																							
下水道事業	A07-005	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠（ 合流）	改築	管渠等（汚水・雨水・合 流）（ストックマネジメ ント）	計画策定、調査、設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	10,350		策定済				
		ストックマネジメント																					
	A07-006	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処 理場	改築	豊南処理場他（地震対策 ）	設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	530		—				
		総合地震																					
	A07-007	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ 場	改築	富士見台中継ポンプ場（ 汚水）他（地震対策）	設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	1,700		—				
総合地震																							
A07-008	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処 理場	改築	高根処理場他（ストック マネジメント）	計画策定、設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	740		策定済					
	ストックマネジメント																						
A07-009	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ 場	改築	鍵田ポンプ場他（ストック マネジメント）	計画策定、設計、工事	豊橋市	■	■	■	■	■	5,510		策定済					
	ストックマネジメント																						
A07-010	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処 理場	—	耐水化計画策定	計画策定	豊橋市	■					90		—					

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-011	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	終末処 理場	改築	中島処理場（耐水化）	設計、工事	豊橋市		■	■	■		26		—	
		耐水化																		
	A07-012	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ 場	改築	菰口ポンプ場他（耐水化 ）	設計、工事	豊橋市				■	■		74		—
		耐水化																		
										小計						19,020				
水道・下水道事業	A07-013	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	ポンプ 場	改築	野田地区施設再構築（浸 水対策）	設計	豊橋市			■	■	■	159		—	
											小計						159			
下水道事業	A07-014	下水道	一般	豊橋市	間接	民間	—	改築	雨水流出抑制施設整備（ 浸水対策）	浄化槽の雨水転用	豊橋市			■	■	■	3		—	
		新世代																		
											小計						3			

A 基幹事業																							
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況				
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				R03	R04	R05	R06	R07							
一体的に実施することにより期待される効果																							
備考																							
水道・下水道事業	A07-015	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	管渠 (改築	合流式下水道緊急改善事	事後評価	豊橋市					■	■	61		—			
												小計							61				
											合計							22,685					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	893	1,312	1,574		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	893	1,312	1,574		
前年度からの繰越額 (d)	790	444	520		
支払済額 (e)	1,239	1,236	1,256		
翌年度繰越額 (f)	444	520	838		
うち未契約繰越額 (g)	0	6	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0.34	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

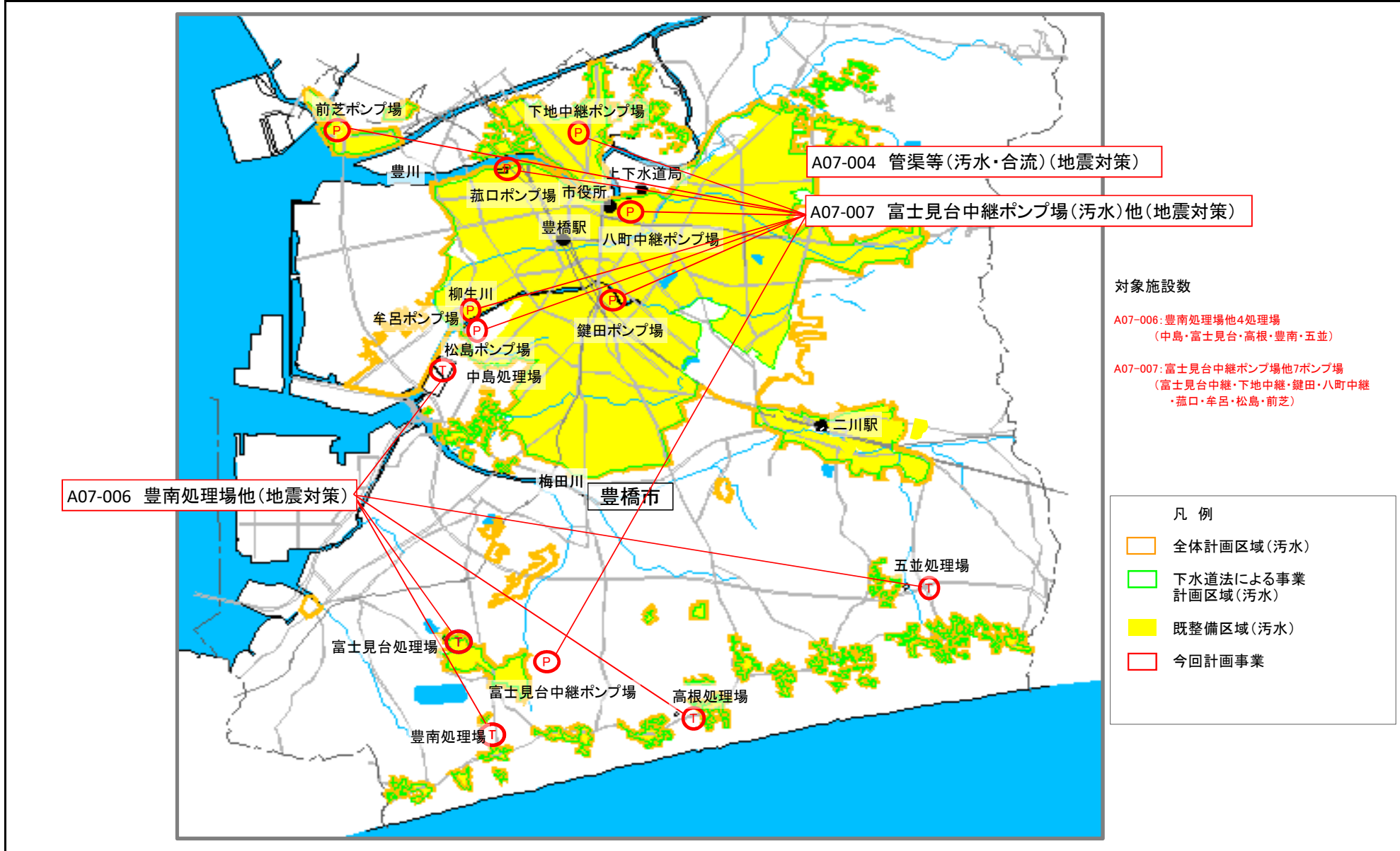
事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画と適合している。上位計画（渥美湾等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）	○
I. 目標の妥当性	
2) 下水道事業計画と適合している。（豊橋市公共下水道・特定環境保全公共下水道事業計画、豊川流域関連豊橋市公共下水道事業計画）	○
I. 目標の妥当性	
3) 関連する他事業の計画と適合している。関連する他事業（豊川流域下水道）	○
I. 目標の妥当性	
4) 各種事業計画が策定され、適合している。各種事業計画（下水道総合地震対策事業、合流式下水道緊急改善事業、下水道ストックマネジメント支援制度、新生代下水道支援事業制度）	○
I. 目標の妥当性	
5) 各種法令を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
6) 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
5) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

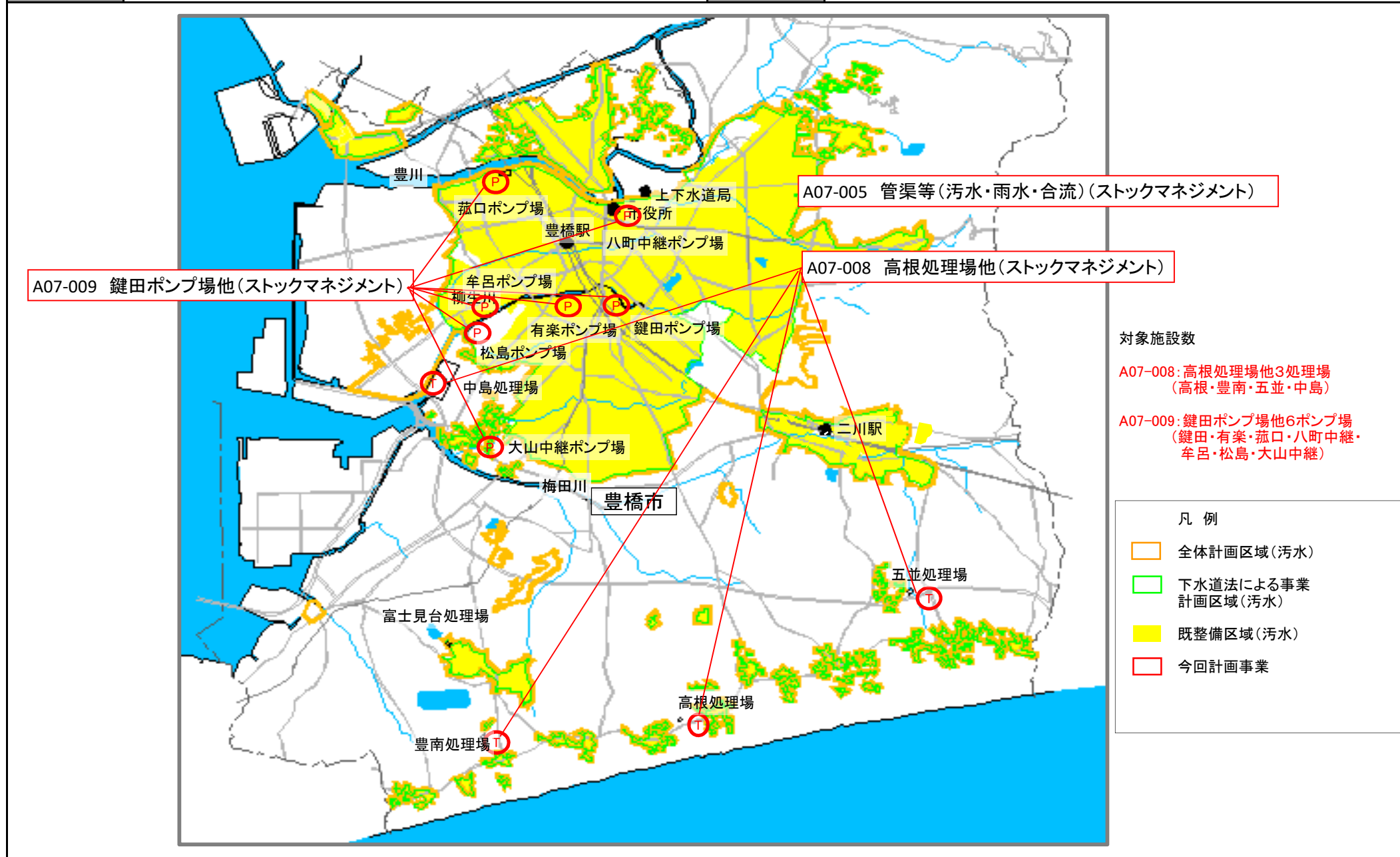
(参考図面) 【1. 地震対策】

計画の名称	安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進 (防災・安全)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象	豊橋市



(参考図面) 【2. ストックマネジメント】

計画の名称	安全・安心で快適な暮らしを支える下水道整備の推進 (防災・安全)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象	豊橋市



(参考図面) 【3. その他】

